



RENGO・NAGASAKI
SASEBOCHIKYO

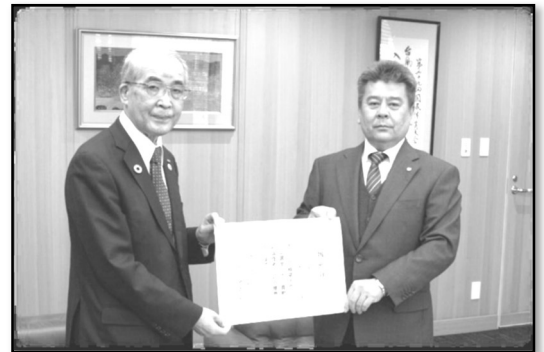
連合長崎 させぼ

NO. 52

連合長崎 佐世保地域協議会
〒857-0851 佐世保市稲荷町 2-2 8
TEL (0956) 20-0565/FAX (0956) 20-0567
発行日：2022年2月1日
発行責任者：古川 洋介

長崎県知事選挙 (告示：2月3日(木)～投票日2月20(日)) 連合長崎「中村法道」氏を候補予定者として推薦決定!!

連合長崎は第4回執行委員会(2022.1.6)において、現職「中村法道」氏を政策協定の締結を前提として「推薦」することを決定し、政策協定を1月11日、長崎県庁会議室において締結し、推薦状を交付しました。このことを受け、佐世保地協は1月27日に開催した第2回幹事会【書面開催】において、「連合長崎政治方針」に沿って、「長崎県知事選挙」を以下の内容で取り組むことを確認しました。



【具体的取り組み】

- 組合員一人あたり3票以上(組合員本人含)の拡大に努める。
- リーフレット・名刺を活用し、候補者の浸透をはかる。
- 投票棄権防止のため「期日前投票」の組合員への周知徹底をはかる。

中村ほどうどう

実績を基盤に
変化をチャンスに。

12年間の動き

人に生きがい

- ◎ながさき移住サポートセンターの開設等による移住者数の増加(H27 213名 → R2 1,452名)
- ◎合計特殊出生率を高水準に維持(全国1.34 本県1.64 全国4位)
- ◎乳児死亡率の低下(H22 3.2% → R2 2.4%)
- ◎保育所等待機児童ゼロの実現(H22 38人 → R2 0人)
- ◎新鳴滝塾構想の推進による医療人材の確保
- ◎高校生の県内就職率の改善(H22 60.6% → R2 69.9%)
- ◎人口の社会減の改善(H9~20平均△6,700人 → H21~R2平均△5,697人 ※日本)

産業に活力を

- ◎製造業やオフィス系企業の誘致等による雇用創出増加(H22以降10,494人)
- ◎半導体関連産業の規模拡大と電子部品等製造品出荷額の大幅増加(H22 九州第5位 → R1 九州第2位)
- ◎航空機産業の立地と県内企業の参入(参入県内企業 H30 10社 → R3 20社へ倍増)
- ◎情報系人材の教育環境充実による大手情報サービス系企業等の研究・開発拠点立地の増加(H30~10社)
- ◎スタートアップ交流施設CO-DEJIMAの開設
- ◎農業所得率の向上(H22 全国43位 → R1 全国10位)
- ◎新規自営就農者の増加等により農業者平均年齢が全国2位(全国67.8歳 本県65.4歳)
- ◎マクロ養殖生産量7年連続日本一、水産物輸出拡大(H26 11億円 → R2 28.5億円)
- ◎2つの世界遺産登録やクルーズ客船誘致等により過去最高の観光客数と観光消費額を達成(H30)
- ◎IRの着実な推進

暮らしに潤いを

- ◎西九州新幹線(長崎~武雄温泉)は今年秋に開業の見通し
- ◎公立学校の耐震化 県立学校 H22 78.9% → R3 100%
市町立小中学校 H22 58.8% → R3 99.8%
- ◎雇用機会拡充事業等の取組による国境離島地域の人口の社会減の改善(H27~H28平均△1,018人 → R2△543人 約500人改善)
- ◎Mライオン図書館の開設
- ◎伊王島大橋の架橋と大島大橋・矢上大橋の無料化

新型コロナウイルス感染症への対応と実績

- ◎感染拡大前の集中的な対策実施により感染者数を抑制(九州で最少)
- ◎長崎大学、県医師会、医療機関等と緊密に連携し医療・検査体制を構築

中村ほどうプロフィール

昭和25年11月29日/南島原市有家町に生まれる	平成16年4月/農林部長
昭和44年3月/長崎県立島原高校卒業	平成19年4月/総務部長
昭和48年3月/長崎大学経済学部卒業	平成21年4月/副知事
昭和48年4月/長崎県庁入庁	平成22年3月/知事(3期)
平成14年4月/対馬支庁長	趣味：家庭菜園

経験を力に
未来を拓く

< 組織討議資料 >



1月29日(土) 09:30~クリスタルビル3階(佐世保市本島町)において、2月3日に告示される長崎県知事選挙に際し、連合長崎推薦候補予定者である「中村法道」氏の事務所開所式(神事)が執り行われました。

佐世保地協より古川事務局長、長退連・佐世保地協からは近藤会長が出席しました。



今回、佐世保市・県北地区における戦いの拠点となる事務所が開設されましたが、「まん延防止等重点措置」適用の期間中ということもあり、神事を事務所で執り行い、開所式についてはJAさせぼホール6階にて開催されました。また、「中村法道」氏については、公務(コロナ対策等)に専念されており、当日はWEB参加での開所式にあたっての挨拶がなされました。

写真: 選対本部長代行の植松氏へそれぞれ推薦状を手交しました。

連合九プロ「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する「日出生台シンポジウム」

1月29日(土) 13:30~よりリモート開催による「日出生台シンポジウム」が開催されました。

当日は、感染症拡大防止の観点から「地元会場(大分県内)でのリアル参加」での集会は行わずリモート開催として、佐世保地協から参加しました。また、当初は佐世保会場(佐世保市労働福祉センター)にて佐世保地協・北松ブロック構成組織の皆様に参加要請を行っていましたが、長崎県における「まん延防止等重点措置」適用等を含め検討した結果、事務局のみでの参加とし、各組織の皆様には



【写真】2020年1月25日開催「日出生台集會」(大分県玖珠町)

連合九州ブロック連絡会のこれまでの取り組み

連合は、世界平和の実現のため「在日米軍基地の整理縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」に取り組む方針を掲げている。連合九州ブロック連絡会は、この方針に基づく「連合の平和運動」を追求していくため、「連合方針を遠超するものでない以上、地方の運動課題については、地方段階で協議し、決定・実施することも必要であり、地方から発信し連合全体の運動に広げていくことも、連合運動である。」と考え、1999年から純然たる連合九州ブロック連絡会主催の集會を日出生台の地で開催してきた。

また、九州防衛局長に対する「米軍による日出生台突撃射撃訓練に対する要請」も併せて実施している。

開催日	集會名	開催回数
99.1.31	1.31米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	有・1回目
00.1.30	1.30米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	有・2回目
01.1.28	1.28米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	有・3回目
02.1.27	第4回米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	有・4回目
03.1.26	米軍基地の整理・縮小を求める日出生台平和コンサート	無・休止年
04.1.25	第5回米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	有・5回目
05.1.30	第6回米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	無・中止
06.1.22	第7回米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	有・6回目
07.1.21	第8回米軍基地の整理・縮小を求める日出生台1万人集會	無・中止
08.1.27	日米地位協定の抜本的見直しを求めるシンポジウム	無・休止年
09.1.24	日米地位協定の抜本的見直しを求める連合シンポジウム	無・中止
10.1.24	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.24日出生台集會	有・7回目
11.1.23	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.23日出生台集會	有・8回目
12.1.22	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.22日出生台集會	有・9回目
13.1.20	「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台シンポジウム	無・休止年
14.1.19	「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.19日出生台集會(学習会)	無・中止
15.1.31	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.31日出生台集會	有・10回目
16.1.30	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.30日出生台集會	有・11回目
17.1.28	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.28日出生台集會	有・12回目
18.1.27	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する1.27日出生台集會	有・13回目
19.1.26	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台シンポジウム	無・休止年
20.1.25	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台集會	有・14回目
21.1.30	「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台集會(学習会) [WEB開催]	無・中止

各自のタブレット等を活用し「日出生台シンポジウム」YouTube ライブ配信の視聴を要請したところでした。

シンポジウムでは、連合九州ブロック連絡会藤田代表幹事(連合福岡)より主催者挨拶がなされ、つづいて山根木副事務局長より連合本部を代表し挨拶がされました。その後、講演として沖縄国際大学・大学院教授であられる前泊氏より「地位協定問題の処方箋~旗国法原則から領域主権論への転換~」と題しご講演をいただきました。最後に連合大分佐藤会長のガンバロー三唱で締めくくりました。



アジア・アフリカ支援米 佐世保地区 収穫米 発送!!

「連合長崎させぼ」No51号(2022.1.12発行)では、県全体の「アジア・アフリカ支援米発送式」の様子をお伝えしました。今回は、佐世保地区における収穫米の発送を行いましたので本号にて、お伝えします。

1月13日(木)例年、「支援米田植え・稲刈り」をご協力いただいている支援農家中川氏のご自宅より、佐世保地区で収穫したお米(収穫米)をフードバンク協和様に発送しました。佐世保地区で収穫したお米は300キロとなります。

また、支援農家中川様におかれましては田植えから稲刈り、その後の発送までのお米の管理、次回の田植えの準備と年間を通して大変なご尽力いただいていることをご紹介します。本年も6月頃に田植えを予定し、実施しますので皆様のご参加をお待ちしております。



支援農家の 中川 様



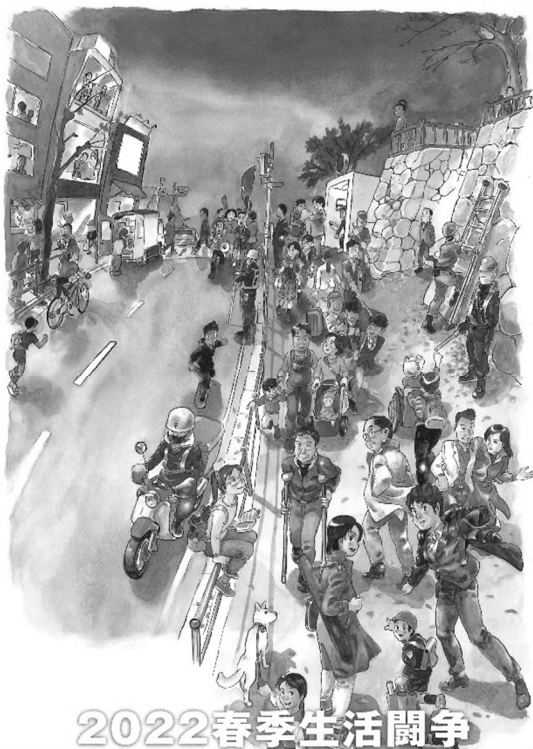
フードバンク協和 事務局長 池田 様



2022春季生活闘争スタート!!

未来づくり春闘

未来をつくる。みんなで作る。



2022春季生活闘争

連合 <http://www.jtuc-rengo.or.jp>

連合2022春季生活闘争がスタートしました。

スローガンは「未来をつくる。みんなで作る。」、闘争方針では「コロナ禍であっても『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けて、働く仲間が未来へ向けて一歩踏み出そう」というものです。格差是正や分配構造の転換は、まさに20年来の課題であり、「コロナ禍だから」や「経済成長や企業業績の後追い」ではなく、5年後・10年後の未来をどう創っていくのかという視点から、未来への活力の原動力となる「人への投資」を求め、これを起点として経済の好循環を力強く回していく。この「未来づくり春闘」と言うべき中長期的な視点こそ2022春季生活闘争の最大の特徴となります。

【春季生活闘争：佐世保地域協議会の予定】

- 2月10・14・15日：九プロ2022春闘キャラバン街宣行動
- 3月上旬：みんなの春闘(Action36)街宣行動
- 3月2日(水)：春季生活闘争開始宣言集会
- 3月16日(水)：2022春季生活闘争、政策・制度要求実現!!佐世保地区総決起集会

※皆さんの積極的なご参加をお待ちしております!!

※各種集会については、感染症拡大状況により規模縮小または、中止となる場合があります。

連合 愛のカンパ 実施中!!

連合 「愛のカンパ」 地域助成団体（事業）募集中!!

連合「愛のカンパ」

「連合・愛のカンパ」は人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むもので、NGO・NPO 団体等の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的としています。

佐世保地域協議会においても、あらゆる機会を捉え募金の呼びかけを行いますので、趣旨ご理解のうえ、是非ご賛同いただきますようお願いいたします。

連合「愛のカンパ」地域助成団体（事業）募集

「連合・愛のカンパ」による助成・支援は、①中央助成、②地域助成、③自然災害等の救援・支援、を行っていますが、「地域助成」を行う団体・事業については、各地方連合会（連合長崎）の推薦により連合本部へ申請することとしています。佐世保地協において、組合員等が積極的に運営に参加している団体等が行う事業プログラムについて、「連合・愛のカンパ」②地域助成希望の募集をおこないます。

積極的な応募をお待ちしています!!

【募集期間】 2022年1月1日（土）～3月31日（木）

【応募に関するお問い合わせ】

連合長崎佐世保地域協議会 古川 （ TEL：0956（20）0565 ）

※対象資格、活動など詳細は、連合長崎ホームページ（「お知らせ」欄に掲載しています。）